

名古屋文化短期大学同窓会 同窓会会報

同窓会設立55周年 記念号

第26号

NFCC

発行日 / 2011年7月9日
 発行所 / 名古屋文化短期大学同窓会
 〒461-8610 名古屋市東区葵一丁目17-8
 TEL (052) 931-7112 FAX (052) 931-7117
 URL <http://nfcc-nagoya.com>
 編集 / 会報委員 石原和子・小笠原絢子・河上ちさえ



▲開学60周年記念2010年同窓会総会（母校クリスタルホール）

CONTENTS

会長・名誉会長あいさつ	P.1
同窓会設立55周年記念特集	
.....	P.2
開学60周年を終えて	P.3
総会報告	P.4
こんな活動をしました	P.5
母校だより	P.6
名簿の会からお知らせ・訃報	
.....	P.7
2011年同窓会設立55周年記念 行事ご案内	P.8

同窓会設立55周年を迎えて



同窓会会長
旗 美代子

東日本大震災で被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。また、一日も早く被災地の復旧復興ができれば幸いですようにお祈りいたします。

2010年は母校名古屋文化短期大学の開学60周年で、同窓会は会の発展と母校の発展には会員の増加が大切と考え、記念行事の一つに「同窓生による入学志願者紹介制度」のご案内をいたしました。趣旨をご理解いただき早速何人かが出願されました。中には、一人の同窓生が2名も紹介していただき、その方々が合格され、めでたく入学されています。ご協力に感謝し会報25号記載のようにお礼をいたしました。今年2011年は同窓会設立55周年に当たりますので、この制度をもう一年継続していただける事になりました。同封のご案内をご覧ください。母校は本年度、入学者が多く同窓会も喜んでいますが、それにも増して就職状況がよく喜びの声を多く聞きました。母校の学内掲示ニュースからも、専門分野で活躍する人が多いことを見るにつけ、嬉しいことだと思います。

同窓会は設立55周年を迎え、会員は1期生傘寿（80才）4期生喜寿（77才）、21期生還暦（60才）となります。生活経験も豊かになられ、家庭介護、就職、進学など今日的な情報交換も広く、暮らしに役立つ話が聞かれます。同窓生の集いは親睦やご自身の向上にもよい場と思われます。若い方々も是非ご出席ください。設立55周年はGO・GOの年で、兎の年でもあり、飛んで跳ねて、名古屋文化短期大学同窓会は会員に喜ばれる絆を強くし、会員のための会になるように努めたいと考えています。ぜひ、総会、研修会、親睦会、葵祭の会員作品展やホームカミングデー、バザーにご参加ください。お待ちしております。

会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

同窓会設立55周年に寄せて



理事長・学長・同窓会名誉会長
山田 健市

昨年10月に開かれた同窓会総会には、私は、事情あって出席できず、失礼いたしました。沖繩から3名の同窓生が駆け付けてくれたと聞きました。嬉しいことです。この方たちが初めて名古屋に来た時は、まだ、復帰前で、パスポートが必要であったという思い出話も出たとのこと。沖繩返還も大きな節目でした。この度の原子力発電問題も、私たちの価値観が問われています。

さて、そんな中、名古屋文化短期大学同窓会は、設立55周年を迎えることとなりました。我が国の歴史を振り返りましても、本学の歩みにおきましても、山あり谷あり、平坦な道ばかりでもありませんでした。しかしながら、そんな社会の変化にともなう多様な需要に応えるため、創意工夫して、山田家政短期大学、名古屋女子文化短期大学、名古屋文化短期大学と進化してまいりました。そして、進化は、続いてゆきます。

また、2011年度の学生募集もおかげさまで目標を達成することができました。

本学の来し方行く末に思いを馳せるとき、教職員の努力もさることながら、同窓会の存在が大きな支えとなっております。同窓生の母校への思い、この尊い思いを宝物として、大切にしていきたいと思います。今後ともご支援のほど、よろしくお祈り申し上げます。

同窓会設立55周年記念特集

1956年（昭和31年）に母校に在職していた正会員が、学監岡田稔先生のご指導により、会則や名簿を準備して、1957年（昭和32年）5月12日母の日に会則が承認されて、山田家政短期大学同窓会が設立されました。以後10人の会長により会の運営が引き継がれてまいりました。この間、諸先生に同窓会のあり方についていろいろご指導をいただきました。常に感謝を申し上げ努力してきました。現在常任幹事36名中、会長経験者4名と副会長経験者4名、そして全体の6割が役員経験者であり、徐々に軌道にのり前進していると思います。次に主な歩みを記載します。

総会について

同窓会設立当初は5月の母の日に開催されたが、外出しにくいとの声があり、11月文化の日に変更されました。しかし、居住地の祭礼で毎年出席できない人達があり、またも変更されて会計年度末の8月31日から2ヶ月以内に開催する方向で今日に至っています。現在会則通り年一回開催し、写真のように冊子を作成しています。内容は来賓と会員の出席者名簿、報告事項（事業報告・決算報告・監査報告）と審議事項（事業計画・会計予算・会則変更・役員改選）や催事、校歌などを記載しています。会員の意見を聞いて、会則にそった運営に努力しています。多数のご出席により多くの意見をいただいて、皆様にご喜ばれる会にしたいと思っています。

設立当初は、会員も若く、子ども連れも多く見られました。これからも子ども連れで出席されるとよいと思います。久しぶりに恩師や友だちに会い、思い出話や現在の情報交換などいろいろなお話で時の経つもの忘れ、楽しい一時を過ごされると良いと思います。友だちとの交流の場になるよう多くの方が出席されることを望みます。

名簿について

同窓会設立50周年記念に会員有志の寄付により購入されました名簿保管金庫に、次の9冊と名簿制作のための資料を管理しています。

- | | | | |
|------|-------------|------|-------------|
| No.1 | 1957（昭和32）年 | No.2 | 1964（昭和39）年 |
| No.3 | 1967（昭和42）年 | No.4 | 1971（昭和46）年 |
| No.5 | 1976（昭和51）年 | No.6 | 1983（昭和58）年 |
| No.7 | 2000（平成12）年 | No.8 | 2005（平成17）年 |
| No.9 | 2010（平成22）年 | | |

No.7・8・9の3冊はいずれも母校開学記念を祝してその年々のベストを尽して発行してきました。No.7は原簿のまま片面印刷で開学50周年を祝い製作して、名譽理事長山田新平先生に喜んでいただきました。

No.8は開学以来の専任教育職員の在職期間や部局長名簿と正会員・準会員名簿に索引をつけて印刷し、やっと名簿らしくなりました。No.9は同窓会設立50周年に改正した会則の細則・内規を基に、名簿の会①と②により完成しました。名簿の会①は会長・副会長・会計で構成し、在学生会が入会し準会員となり卒業時に正会員となり、新入会員名簿を発行して贈呈します。名簿の会②は参与と名簿委員で構成し特別会員・正会員の5年間の変更を原簿の訂正をして印刷します。今回母校開学60周年記念名簿は理事長・学長山田健市先生に発刊に寄せて暖かいお言葉をいただいて掲載され、よい名簿が完成しました。会員の交流に役立てていただきたいと思います。個人情報保護の会が管理しています。今後もこの方法で進めば安全性・正確性の向上した名簿が作成されると期待しています。



▲1964（昭和39）年 総会終了後玄関前にて

会則変更と名簿の発行

- 1957（昭和32）年5月12日 施行 同窓会会則（6期生卒業の年）
入会金600円 総会5月第二日曜日母の日
- 1958（昭和33）年 同窓会員名簿発行（1号）
- 1964（昭和39）年 同窓会員名簿発行（2号）
- 1967（昭和42）年 同窓会員名簿発行（3号）
- 1971（昭和46）年 同窓会員名簿発行（4号）
入会金1,000円 総会11月3日
- 1976（昭和51）年 同窓会員名簿発行（5号）
入会金2,000円
- 1976（昭和51）年 同窓会員名簿発行（5号）
入会金3,000円（入学時2,000円、卒業時1,000円）
副会長2名 監査2名置く
- 1983（昭和58）年 同窓会員名簿発行（6号）
入会金5,000円（入学時3,000円、卒業時2,000円）
- 1987（昭和62）年 「名古屋女子文化短期大学」学名変更に伴い同窓会名称
- 1992（平成4）年 入会金 入学時7,000円
- 1998（平成10）年 支部を置くことができる（沖縄支部）
- 2000（平成12）年 同窓会員名簿発行（7号）原簿のまま片面印刷
- 2001（平成13）年 入会金 入学時10,000円
- 2003（平成15）年 入会金 入学時13,000円
- 2004（平成16）年 「名古屋文化短期大学」学名変更に伴い同窓会名称
入会金 入学時15,000円
- 2005（平成17）年 同窓会員名簿発行（8号）索引付
相談役を置く（特別会員、正会員から）
- 2006（平成18）年 参与3名、常任幹事35名以内、名簿委員3名を置く
常任幹事会、個人情報保護の会、名簿の会、ホームページの会、内規、細則、補足を定める
- 2008（平成20）年 役員欠員が生じた場合後任者の任期の定
- 2010（平成22）年 同窓会員名簿発行（9号）



会報のながれ

1986 (昭和61) 年	第1号	会報創刊号昭和61年10月1日発行 山田新平先生叙勲 「山田家政短期大学同窓会」として最初の会報
1987 (昭和62) 年	第2号	学名変更により「名古屋女子文化短期大学同窓会」とする
1988 (昭和63) 年	第3号	理事山田久子先生叙勲 山田学園55周年記念講演会 講演者 アグネスチャン氏 「二十一世紀の情勢・女性達」
1992 (平成4) 年	第7号	新学舎 (C館) 完成、総会開催
1993 (平成5) 年	第8号	山田学園創立60周年記念 愛知県芸術劇場「カシニョールと黒柳徹子」おしゃれトーク
1994 (平成6) 年	第9号	山田学園創立60周年記念パーティと同窓会総会 歌舞伎役者 澤村藤十郎氏による祝の舞 平安時代の衣服であった十二単を新調
1995 (平成7) 年	第10号	理事長山田健市先生 学長就任 総会講演 衣裳演出家 前田親男氏「女の文化・感性美学への魅力」
1996 (平成8) 年	第11号	愛知県芸術劇場にて 山田学園 96フォーラム トークショー 演出家 宮本亜門氏「女性はミュージカルであれ」
1997 (平成9) 年	第12号	総会講演 京懐石「貴船」亭主鈴木孝氏 沖繩同窓会の集い
1999 (平成11) 年	第14号	沖繩同窓会の集い 「葵ギャラリー蔵」オープン (会員有志78名によりお祝金贈呈) タンザニア共和国大統領夫人歓迎
2000 (平成12) 年	第15号	母校クリスタルホールにて記念祝賀会と総会 学園より記念品 (ロイヤルコペンハーゲンの大皿) を出席者全員にプレゼント
2001 (平成13) 年	第16号	開学50周年記念報告号 お祝い金母校に贈呈 名誉理事長 山田新平先生のレリーフ寄贈 (会員有志138名と同窓会による) 愛知県芸術劇場コンサートホールにて狂言師和泉元彌氏による記念公演開催 祝開学50周年記念号 総会講演 シニアソムリエ 鳥幸子氏 「ワインのテスティングと楽しみ方」 みなみやま学舎で名誉理事長、学長をお迎えし、新役員歓迎会開催
2002 (平成14) 年	第17号	名誉理事長 山田新平先生ご逝去 (会より香典・弔辞)
2003 (平成15) 年	第18号	下呂温泉親睦旅行 (学園スクールバス) 総会時抽選会当選者招待有り
2004 (平成16) 年	第19号	学名変更により「名古屋文化短期大学同窓会」とする 学園創立70周年記念公演報告号愛知県芸術文化センター大ホールにて「天野寛 & 阿羅漢」和太鼓と般若心経の演奏 お祝い金母校に贈呈 上諏訪温泉親睦旅行 (学園スクールバス)
2005 (平成17) 年	第20号	開学55周年記念総会 親族内に5名以上いる会員に記念品贈呈 お祝い金と名簿を母校に贈呈 下呂温泉親睦旅行 (学園スクールバス)
2006 (平成18) 年	第21号	同窓会設立50周年記念特集号 A4版、カラーページ一部導入 富士五湖めぐりとロマンの旅 (学園スクールバス)
2007 (平成19) 年	第22号	同窓会設立50周年記念報告号 同窓会室に金庫購入 (2庫)
2010 (平成22) 年	第25号	開学60周年記念号 みなみやま学舎が環境教育の一環として茅葺屋根の葺き替えお祝い金母校に贈呈 開学60周年記念2010年同窓会総会にてお祝い金母校に贈呈



第16号 名誉理事長 山田新平先生レリーフ寄贈



第19号 学園スクールバスにて上諏訪温泉親睦旅行



第25号 みなみやま学舎茅葺屋根の葺き替え



会報第25号発送作業の様子

総会記念講演

講師紹介 原 志保氏
 モデル歴15年、現在エステサロン「ローズメゾン」を経営しながら加圧インストラクターの資格を持つビューティースペシャリスト。
 1969年生まれ、2児の母
 モデルとして培ってきた経験から、美肌について研究を重ね、自らエステサロンを立ち上げ、エステティシャンとして、又モデルとして様々な観点からビューティースタイルを提案。外側からだけでなく、食生活を中心とした内側からのケアやスタイルアップ術など、アンチエイジングな“老けない生き方”をコーチングするビューティードバイザーとして活躍の場を広げている。

《セミナー》
 2004年 東京モーターショー-kawasaki
 キャンギャル向けウォーキング講師
 2007年 Mプランニング主催ビューティーセミナー
 分子生理化学研究所主催美肌作セミナー
 2008年 サンプラザ中央ライフカレッジにてワンデーセミナー
 ビューティー講座開講
 2009年 松坂屋南館にて原志保ビューティートークショー
 サロンドキャリア主催 原志保ビューティーアップセミナー
 税理士法人プレインバンク主催ビューティーセミナー
 NHK名古屋放送センタービルB1にてワイントークショー
 2010年 サプリメントクラブにてCO2スベリアマスクに関するイベント
 松坂屋北館にて原志保トークショー
 子宮頸がん啓発協会シンクバルセミナー
 渋谷シグナスホールにて美乳・美肌・美BODYセミナー
 テレビ出演 全国雑誌掲載・その他 ご活躍されています。

作品展

同窓会設立55周年を祝して母校「葵祭」に参加し、作品展を計画しています。みなさまの力作をこの機会に出展しましょう。たくさん作品に出会えることを楽しみにしております。また、ミニ講習会を開きます。

- 葉書にはり絵 費用 無料
- 連続鶴の折り方 費用 無料
- 折り紙こま 費用 無料

作品は作品展に出展します。いろいろな作品が出来るよう皆さん参加してくださいるようにお願いします。

作品を出展していただける方は郵便返信はがき (会報26号に同封) でお知らせください。

開催日 2011年11月11日 (金) ~ 12日 (土)
 会場 母校C館401
 出展品例 日本画、絵画、書道、はり絵、陶芸、染物、手芸作品等々

ホームカミングデー

同窓会設立55周年を記念して、本年も葵祭に合わせて、卒業生の皆様が母校へ気楽に訪問できる機会を計画しました。なつかしい友との思い出や情報交換をしたりして、楽しいひとときをすごしていただけたらと思います。

母校では新しいコースができ、施設設備も年々充実されています。見学も楽しみにお出かけください。

開催日 2011年11月11日 (金) ~ 11月12日 (土)
 10:00 ~ 15:00
 会場 母校C館402教室
 その他 記念品、呈茶

* 総会・作品展・ホームカミングデーの日程及び内容はP. 8を参照してください。

開学60周年記念2010年同窓会総会

総会報告

2010年10月23日(土) 母校A館3階 アセンブリホールにて、来賓の先生方のご出席を賜り、開学60周年記念2010年同窓会総会が開催されました。

司会是小笠原絢子(13期)が行い、会長旗美代子(5期)の挨拶のあとに、実行委員長の平野幸代(1期)が進行し、開学60周年を祝して会長よりお祝金を母校に贈呈しました。また開学60周年記念新名簿を学長山田健市先生はじめ各部へ6冊を編集関係者(小川豊子・安藤小夜子・木村純子)より贈呈いたしました。続いて物故者への黙祷がおこなわれました。

同窓会相談役に旗会長より横田義男先生を推戴、快くお引受けいただきました。

議長に水野サヨ子(V6期)が選出されました。2009年度事業報告・決算報告・監査報告(詳細は総会冊子に掲載)があり、満場一致で承認されました。

2010・2011年度の新役員は、会則にのっとり9月4日常任幹事会において選出され、選挙管理委員より下記のように発表があり承認されました。2010年度事業計画案・会計予算案が審議され、質疑応答では収入の部分のその他の項目についての質問があり、会計より説明され、それぞれ承認されました。



▲旗会長



▲総会参加者



▲新役員紹介

新役員紹介

	氏 名(期)		
会 長	旗 美代子(5期)		
副 会 長	平野 幸代(1期)	木村 純子(9期)	
書 記	小笠原淳子(15期)	横川 洋子(18期)	
会 計	石垣美恵子(15期)	阿部 朝子(18期)	
監 査	水野サヨ子(V6期)	伊藤 博子(20期)	
参 与	小川 豊子(2期)	牛田 彰子(9期)	
	小笠原絢子(13期)		
	委 員 長	副委員長	庶 務
総会委員会	竹島東支子(12期)	坂田 愛(53期)	村瀬瑠里子(56期)
会報委員会	石原 和子(27期)	小笠原絢子(13期)	河上ちさえ(21期)
葵祭親睦委員会	浅井ヒサエ(22期)	安藤小夜子(2期)	井村美代子(N1期)
研修委員会	中村 明実(26期)	伊谷 佳織(56期)	上村 真子(57期)
名簿委員	河合 美奈(55期)	山田かおる(56期)	遠藤 幸子(48期)



▲記念名簿を母校へ贈呈

同窓会の事業予定

- 2011年
- 7月9日(土) 同窓会設立55周年記念号 会報26号発行・発送 学年幹事交流
 - 8月27日(土) 役員会
 - 9月3日(土) 常任幹事会
 - 10月22日(土) 同窓会設立55周年記念2011年総会
 - 10月29日(土) 研修会①アルミ缶アート
 - 10月30日(日) 高校生とのジョイントファッションショー参加(協賛)
 - 11月11日(金) ~12日(土) 葵祭参加(バザー・作品展) ホームカミングデー
 - 11月予定 親睦会①名曲コンサート ランチャタイム(宗次ホール)
- 2012年
- 2月予定 研修会②文化のみち 榎木館 見学・食事会



▲在校生によるダンスの発表

懇親会の様子



▲懇親会

▲沖縄からの出席者3名と会長(左より)森さん・会長・新垣さん・大森さん

お楽しみ抽選会で当選された皆さん



▲陶器(同窓会員より) ▲鳥の写真(学長先生より)



▲「こまどり」



▲ロイヤルコペンハーゲンのお皿(母校より) ▲バッグ(同窓会員より)

懸命な先輩・笑いいっぱいの懇親会

新垣和子(20期)

「大学の同窓会総会に参加しない?」と友人から誘いの電話が10月3日にあった。これまで幾度か声がかかったのだが沖縄であることや仕事の都合で参加できずじまい。今回は、開学60周年、私も今年度定年を迎えることに思いを馳せ、休暇をとり参加することにした。暑さもやわらぎ心地よい季節に開催された開学60周年同窓会総会は、卒業以来初である。りっぱになった学び舎に時代の変遷を感じつつ40年ぶりの地に立つとあの頃が一気に蘇り懐かしく思った。正直言うと総会参加というよりも久しぶりの名古屋に行きたいのが私の思いであった。総会は、見知らぬ方々ばかりで緊張するだろうなと思いきや先輩方や係の方々の懸命な姿に心を打たれた。と同時に母校の発展を願う気持ちが伝わってきた。また、懇親会では和気あいあいと笑いいっぱいの中で楽しくできたことは、参加した喜びを感じた。ほんとうにありがとうございました。今後も皆様のご健康とNFCCのさらなる発展をお祈りします。





こんな活動をしました

葵祭

2010年11月5日（金）～6日（土）

バザーを終えて

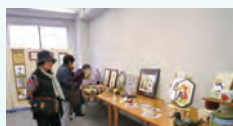
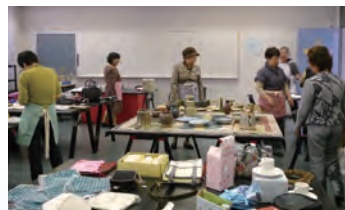
葵祭委員長 安藤小夜子（2期）

母校開学60周年記念2010年葵祭は、母校の発展を心からお祝いして、明るく楽しいバザーにしたいと思い計画しました。

バザーは、例年のように衣料品、雑貨、陶器、お菓子、手作り小物など多品目の出品物が集まり、賑やかでした。とくに先輩がバック類をたくさん持参されて、無料で自由にお持ち帰りくださいのコーナーを設けたことや、販売担当者が揃いの赤いサロン前掛けを着けたことで会場が一層活気づいたと思います。

また、在学生在が時々、クッキー、たこ焼き、焼きソバなどを売りに来てくれ、互いに買ったり、売ったりしていつの間にか皆な若返った気持ちになり、あっという間の2日間でした。

次回同窓会設立55周年記念バザーに向けて、それぞれの家庭で余っている物を集めておいてください。2011年は、11月10日（木）が搬入です。ご持参ください。是非、バザー会場でお会いしましょう。お待ちしております。



記念作品展を終えて

横川洋子（18期）

会員の皆様日々努力された作品を展示いたしました。研修会で作った押し花は、色とりどりの草花を自由に配置したフレーム仕立ての作品で、貼り絵はたんぽぽ、さぎ草、あざみなどの草花を和紙で色紙にはり、帯で作った掛け軸に飾り、調和した素敵な作品でした。

また「熟田まつり」を題材にした染物の屏風、美しいバラやゆりの花をモチーフとした傘やスカーフの染色、手さげかばんや財布のパッチワークと古布、可愛い花のトールペイントなどの手芸は華やかでした。壁には掛け軸の書道、紫式部の花の生花の作品もありました。1枚の大きな和紙で作られた百羽の連鶴の折り紙は、来場者の方も「折り鶴は、どのようにして作ってあるのですか」と驚きの声もありました。

「皆さん、楽しんで作っておられますね」「皆さんの作品を見て、私も作りたくなりました」などの声もあり、喜んでいただけようでした。

同窓生皆様のお陰で作品展は盛り上がり、開学60周年記念作品展は終了いたしました。出展者には参加賞が出ました。

会員の皆様、次回はあなたの作品の展覧をお待ちしています。



ホームカミングデーに参加して

2010年11月6日

萩野みえ子（30期）

なつかしい友人からの電話でホームカミングデーの誘いを受けました。

校舎は美しく様変わりしていましたが、学内に入ると、学生だった頃の記憶が次々と浮かんで、自然と笑顔になりました。役員の方々に暖かく案内して頂き、又すばらしい作品も拝見することができました。

このように気軽に母校に足を運べる機会を頂き、楽しい一日を過ごす事ができ感謝します。ありがとうございました。

親睦会に参加して

2010年11月19日

吉田昶子（9期）

名曲コンサート・ランチタイムに参加して

「宗次ホール」お昼の1時間気軽にクラシックを聴き、ランチを楽しむ…以前より関心がありましたが、機会がなく、友人に誘っていただき、楽しみに出掛けました。

曲目はプーランクの「ぞうのババル」ピアノ演奏と絵本の朗読が交互に続き、ほのぼのとした楽しい気分になりました。会場は各校のPTAのお母さん達の研修会で満席でした。その後、ホテルオークラの桃花林でランチをいただき大きなごやかな時間を過ごしました。

この様な素敵な企画、もっと多くの会員さんが参加されるといいと思いました。



研修会を終えて

2011年2月5日

中村明実（26期）

ヤマザキマザック美術館鑑賞

昨年4月母校の西隣にオープンしたヤマザキマザック美術館の鑑賞会を行いました。

当日は13名の参加者で、フランス美術を中心とする絵画やガラス工芸品・家具などのコレクションをヨーロッパの美術館のような素晴らしい雰囲気の中で鑑賞することができました。幸運にも貴重なディスク・オルゴールの演奏も聴くことができ、優雅なひと時を過ごせました。



母校行事に参加して

ファッションショーを見て

2010年8月6日

牛田彰子（9期）

8月の大変暑い午後、オアシス21において開学60周年記念の行事が盛大に開催されました。同窓会生も招待され、観賞させていただきました。

開放感あふれる広い会場でテレビから飛び出てきたかのように、若さと美しさを全面に出した素晴らしい舞台でした。行き交う人たちが足を止め、しばらく見入る姿もありました。私も、時間を忘れ観とれてしまいました。この企画は、今までの学校のイメージをよりよい方向へ導くきっかけを作ったと思います。

同窓生の皆さん、今年のファッションショーへのご来場を是非お勧めいたします。

卒業式に列席して

2011年3月17日

小川豊子（2期）

東日本大震災から1週間後に列席した母校の卒業式

3月17日、名古屋城をのぞむウエスティンナゴヤキャッスル天守の間に於いて、第60回卒業証書・学位記授与式と第12回専攻科修了証授与式が挙行され学校法人山田学園評議員として、列席することになりました。会場一杯に、個性ある袴姿に感激している間に、震災により、被災者への哀悼とお見舞いの意を表して全員で黙祷から始まりました。学長より学生一人ひとりに卒業証書を授与されました。またブルーリボン学長賞を授与された12名の方たちは誇らしげな姿でした。学長より「短大で学んだことを活かし、更に前向きに学ぶ姿勢と向上心を持ち続けてほしい」と式辞を述べられ、送辞、答辞があり無事終了しました。大震災のために祝賀会も縮小、来賓の方々の祝辞も少なく、平成22年度の卒業式でした。

新同窓会員となられました方たちに、同窓会よりお祝品として、饅頭と新入会員名簿をお渡しし、お祝いをいたしました。

母校の様子を広く会員の方々に知っていただくために、先生方に同窓会からお願いして執筆していただきました。

教育功労賞を受賞して

教育功労賞を受賞して

副学長・教授 同窓会相談役 小宮弘之



昨年10月、日本私立短期大学協会が短期大学創立60周年の記念式典を東京九段下ホテルグランドパレスで開催しました。式典には高円宮妃殿下もお越しになり、お祝いの言葉を頂きました。このとき、文部科学大臣から教育功労賞を受賞しました。趣旨は、短期大学教育に長く従事し、その功労が特に顕著で功績があったということでした。全国の短大からは計216名の方が受賞されました。

思えば、私が本学に講師として就職したのは1975（昭和50）年ですから、今年で36年余り在職したことになります。このように長期にわたって教師の仕事が続けられたのは、理事長・学長始め本学関係者の仕事上の温かい支援があったからと感謝しています。そして何よりも本学で学ぶ学生たちの真摯な姿が励ましとなって、続けることができたと思っています。今後も、本学の「教養と専門知識を持った良き社会人を育成する」という目標のために、微力ではありますが貢献したいと考えています。

相談役就任にあたって

同窓会の発展に寄せて

教学部長・教授 同窓会相談役 横田義男



同窓会総会には毎年、来賓としてお招きいただきありがとうございます。またこの度は同窓会の相談役にご推薦いただき大変名誉なことと思っております。

私は教学部の仕事も兼務のため授業とは別に、毎日学生達から履修科目や単位のこと、成績などのことで相談を受けております。日々の勉強に取り組み成長して卒業する学生のほとんどが同窓会員となります。卒業時に配布の同窓会新入会員名簿では名簿に関して少しお手伝いをさせていただいております。これからもお役に立つことがあれば何なりとご相談ください。

また卒業時の記念品、学園主催の行事への協賛金等での支援、さらに総会、大学祭での展示、バザーなどさまざまな活動をされ、物心両面で母校との深いつながりが出来ていることに敬意を表します。同窓会がますます発展することを期待しております。

平成22年度卒業生の就職状況について

就職超氷河期に強い大学NFCC

就職進路課長 堀井 厚



厚生労働省・文部科学省の共同調査によると2010年度新規学校卒業予定者の就職内定状況は、1996年度の調査開始以来最低の水準となるなど、学生を取り巻く就職環境は非常に厳しいものでした。この悪環境は本学も例外ではなく、求人票が送達された件数は、前年同期に比べ22%減少しました。このような状況下2010年度卒業予定者の内定獲得数について、多くの大学が前年同期を下回ったのに対し、本学では96%の内定率を確保しました。また無計画のうちに安易にフリーターの道を選択したり、無業者になったりする学生が極めて少ないことも本学の特徴です。これは学生達が入学前に抱いていた漠然とした夢や憧れを、入学後に「本物に触れ、本物が教える実学主義教育」により現実的・具体的にイメージすることができるようになり、学生達のアイデンティティが確立したものと分析しています。また専門性と早期戦力を強くアピールする免許や資格の取得、実習やインターンシップなどの経験は内定獲得に大きく寄与しています。「専門に特化した教育、頑強なバックヤードを形成する大学教育」この2面性を併せ持つ本学の特色が、本学が就職超氷河期に強い大学であることを立証したといえます。今後就職進路課では、建学の精神を尊重し、60年の歴史によって培われた教育の意図を反映し、時代に適合した合理的で繊細な就職進学支援を行っていきたくと考えています。

バレエ・ジャズダンスコース

卒業生はJDA ダンスコンクールなど様々な大会で入賞したほか、学内外のダンス活動に積極的に参加し実績をあげていました。そのため進路についても周囲は大きな期待を寄せていました。それに応え早い時期に全員の進路が決定しました。主な進路先は、ディズニースタジオ・ユニバーサルスタジオ・ハーモニーランド・アンパンマンミュージアムのテーマパークダンサー、DDM カンパニーやフィットネススクールのインストラクター、ダンススクールを開業した者もいました。

食専攻

(調理師キッチンデザイナーコース、家庭料理美食スタイリストコース・製菓クリエイトコース)

調理師免許を活かしてレストラン・料亭・ホテルや病院で調理の職に就いた者、パティシエとしてケーキ製造に携った者、その他コースの強みを活かして食に関する仕事に従事した者が例年通り大勢を占めました。また食は女性が一生関わっていくものと捉え、女性の嗜みとして身に付け、就職とは割り切って考え、信用金庫・トヨタ系列企業・製薬会社などの事務職・品質管理や大手物販業の販売職に就く者もいました。不況の影響を強く受けたコースですが高い就職率を確保しました。



日本人の食生活において大変身近で親しまれている「とうふ」。しかし、若い世代にとって日本の伝統食品「とうふ」のイメージは地味・古いとあまり明るいイメージではなく、豆腐業界は後継者難という問題を抱えています。そんな豆腐業界の人々との出会い、「若い人にもっと豆腐に親んでもらおう!」ということを目指して名古屋文化短期大学クックメイトクラブの学生と愛知県豆腐商工業組合青年部とがコラボレーションをして「とうふスイーツの開発」をすることになりました。商品を開発するにあたり、まずはどのようにして豆腐が作られているのかを知るために、豆腐作り教室を開催し手作りとうふを作りました。出来立てのとうふの味は格別で、学生の創作意欲も大変掻き立てられた様子でした。

学生の提案したスイーツは4種、商品企画会議を経て商品化されました。これらの「とうふスイーツ」は金山で開催されたマルシェ・ジャポンにてイベント販売され、多くの人々に購入していただきました。学生は学校での勉強だけでなく、実際の社会と触れ合うという機会から、多くを学ぶことができました。今後も回数を重ね、将来的にはとうふ屋さんの店頭と並ぶような商品に育てていきたいと思っています。



メープルとナッツの okara クランブル



おとうふ ブラウニー

名簿の会②からお知らせ

参与 小川豊子(2期)、牛田彰子(9期)、小笠原絢子(13期)

同窓会では、毎年7月初旬に同窓会会報を会員の皆様方に発送しています。下記の方々は住所不明のため、前回会報がお届けできませんでした。

1人でも多くの会員に会報や母校の情報をお届けしたいので、住所をご存知の方は、卒年次、旧姓、氏名、郵便番号、住所を同封のがきで、ご連絡ください。

又、住所の表示変更や転居の方は、速やかに新住所を同窓会名簿の会②までお知らせください。

尚、同期会、クラス会、仲の良かった友達を知りたい等、名簿が必要な時には同窓会個人情報保護の会までお申込みください。お申込みの方法は書面で申込者の卒年次、氏名、郵便番号、住所、電話番号、使用目的を明記してください。申込みを受けた場合は、同窓会個人情報保護の会によって検討の上、手配させていただきます。ご利用ください。

宛先不明者ご氏名

2010年7月～2011年6月

2V-31V 大脇喜久子	61E 清水 祐子	90H 水谷 恵美	95F 伊藤希里子	99V 千穂 利奈	04Z 海野百合名
33A 徳増洋志子	62H 大須賀雅代	91D 滝谷 治子	95S 草場 理恵	99K 松原 佳代	04F 大岩麻希美
2V-36V 服部 敏子	62F 石垣 葉子	91F 溝渕久仁子	95I 鈴木 弓絵	99D 松下 梨絵	05E 寺島ひかる
39B 加藤 栄子	62K 斉藤 聖香	91H 岡崎 広子	95F 早川 亜希	99K 市橋 恵理	05N 小栗 悠
43B 小川まき子	86E 阿部 里美	91F 高橋 典子	96I 加藤 美紀	00F 木本 真永	05G 増田 恭子
43B 杉浦 よね	87F 樋口麻里子	92K 竹内 恵子	96I 大山 陽子	00V 佐藤 玲那	05E 浅井 美紀
44E 阪 せい子	87K 三浦 満里	92B 山田 裕子	96I 梅田 陽子	00K 林 香里	05G 拓植いつか
44A 石川はる代	87F 築山 育代	92I 佐野久美子	96I 堀田万起子	01S 石倉 智美	06E 根岸 香織
45C 佐脇 種子	87F 土田那智子	92S 岩田 美奈	97S 倉地 賀子	01D 辻 ゆき乃	06N 仲山恵美利
45C 井藤まさ子	88S 三浦久美子	93D 丹所 由貴	97I 吉永 聡美	01F 土屋 智子	07Z 佐久間三穂
49C 坂元 悦子	88N 種田 泰子	93L 石川みゆき	97I 岩井 美希	02F 日比野妙子	07S 渡辺いくみ
50A 森宗 旺子	88E 北野 珠美	93I 倉知 倫子	97S 西尾 恵	02D 東方 麻衣	07B 渡辺 悦子
52A 岡本 成子	88S 坂口めぐみ	93L 渡邊 裕子	97I 天野 直美	02F 長 あゆ美	07I 山口 奈緒
54B 吉田 祐子	89H 蛭間 友美	93L 田中 優子	97G 小島 千穂	02K 倉内 恭美	07G 高島 成美
55D 北村みなと	89H 加藤 直美	94S 笹原 英実	98V 谷 幸恵	02V 小林久美子	07I 玉木 歩
56C 田俣 京子	89H 胡桃佐知子	94H 佐藤 直子	98F 宮川 陸	02V 寺澤 麻美	07G 丹下 梓
57B 伊藤美智子	89F 中村 聖美	94H 岩佐 愛	98F 坂野 由佳	02E 新谷 恭子	07S 李 臣熙
57B 竹内 泉	89H 矢野 玲子	94I 宮田亜弥子	98G 寺澤 由紀	02G 河村 朱美	07S 谷道麻佑子
59C 由井 初美	90H 和久井恭子	94K 成瀬摩里子	99E 各務 由季	03R 柴田 亮子	07G 玉村 梢
59D 加藤由希江	90S 白井江津子	94H 田中かおり	99D 小薮ゆかり	03R 黒田 優紀	07G 田中 葵
60A 渡辺 洋美	90F 周戸 静香	94K 脇田 初江	99E 下川 晴香	04Z 尾崎 可昌	08G 李 詩珊
60D 白井寿美枝	90S 加藤 道穂	95K 富田 桂子	99E 助定 智恵	04Z 加藤 志穂	09B 長谷川まい

訃報 謹んで哀悼の意を表します

2010年～2011年6月末までにご連絡いただいた方々です



伊藤一太郎先生ご逝去

2010年10月18日にご逝去されました。
1996年4月名古屋文化短期大学入学部長として勤務され、総合入学センター長や入学部顧問を歴任され、2003年3月ご退職されました。

同窓会にはいろいろご指導を賜りました。総会にも何度となくご出席くださいました。
ご退職後もお声をかけてくださいました。心より感謝を申し上げます。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

会員

27A 酒井 たき (酒井)	42A 氏原三重子 (秋山)
29A 鈴木 智晃	51A 牧野 明美
V30 奥田 尚子 (西出)	55D 伊藤 紀子 (竹川)
40A 大島 稔子	59D 宮島 早苗
2V-40V 近藤三枝子 (村上)	86K 鈴木美由紀

() 内は旧姓

2011 同窓会設立 55 周年記念行事ご案内

申し込み方法: 総会・研修会・親睦会・葵祭・作品展・ホームカミングデーの参加希望の方は同封のがきで申し込み下さい。
 申し込み〆切り: 2011年9月15日(木) 必着 皆様おさそい合わせの上、ぜひご参加ください。

総会

委員長 竹島東支子 (12期)

日時 2011年10月22日(土)
会場 母校 アセンブリホールA館3階
日程 受付 10:00~10:30
 総会 10:30~11:10
 記念講演 11:20~12:00
 講演「いつまでも女性として美しくいるために」
 講師 原志保氏
 懇親会 12:15~14:30
 (C館2階 サンタクルス)

会費 6,000円

申し込み方法 同封返信はがきと振込み用紙で9月15日(木)までにお申し込みください。
 口座番号: 00890-0-35678
 加入者名: 名古屋文化短期大学同窓会
 9月30日(金)以降の返金はいたしかねます。



名古屋ファッション&ビューティコレクション (通称NFコレ)

さあ! 次のステージへ!
2011年10月30日(日)
 15:00開場 15:30開演
 名古屋国際会議場イベントホール
入場無料

ダンスショー ヘアショー 特殊メイク

高校生モデル公開オーディション スイーツパフォーマンス

高校生とのジョイントファッションショー

主催 学校法人 山田学園
 名古屋文化短期大学・名古屋服飾専門学校
協賛 名古屋文化短期大学同窓会



研修会

委員長 中村明実 (26期)

①アルミ缶アート

日時 2011年10月29日(土) 13:00~(約2時間)

会場 母校 C館402

材料費 1,000円

内容 アルミ缶を利用してミニ額を作製します。

②文化のみち榎木館見学・食事会

日時 2012年2月予定
 ※参加を希望される方は、同封のがきでお申し込みください。
 ※後日詳細をご連絡します。

親睦会

委員長 浅井ヒサエ (22期)

名曲コンサート・ランチタイム

日時 2011年11月

場所 宗次ホール(コンサート)
 日本料理 志摩(食事会)

費用 3,000円程度
 ※参加を希望される方は同封のがきでお申し込みください。
 ※後日詳細をご連絡します。

葵祭

委員長 浅井ヒサエ (22期)

日時 2011年11月11日(金) 10:00~16:00
 2011年11月12日(土) 10:00~15:30

バザー

会場 母校 C館402
内容 陶器、衣料品、雑貨、果物、野菜など多品目の出品物の販売

搬入日時 11月10日(木) 13:00~15:00

搬入場所 母校 B館6階 同窓会室
 ※当日搬入の場合、10:00までに会場へ

作品展

会場 母校 C館401
ミニ講演会 はり絵・連続鶴の折り方・折り紙こま
 ※無料

搬入日時 2011年11月10日(木) 13:00~15:00

搬入場所 母校 B館6階 同窓会室
 ※当日搬入は、10:00までに会場へ

搬出 11月12日(土) 15:30~

ホームカミングデー

会場 母校 C館402
会費 無料
その他 記念品、呈茶
 同窓会員に限る

今回は、同窓会設立55周年記念号の発行となりました。例年より発送が早くなりました。皆様のご協力により予定通りに進行できました。大変感謝しております。会報に対する意見、感想、情報などをぜひお寄せください。お待ちしております。